



のどかだより

Vo.2

【発行】日本共産党 川崎市議会議員団 川崎市川崎区宮本町1 川崎市役所内 TEL. 044-200-3360 FAX. 044-245-4140

決算審査特別委員会[2023.9.22&27]

寄せられた **声** を受けて議会で **質問**

女性も子どもも
みんなが主役
の川崎へ

産後ケア事業、もっと使いやすく してほしい

川崎市の産後ケア事業は生後4か月の子どもまでが対象です。しかし、2021年の法改正で対象を1歳未満にすることが努力義務になり、他自治体では拡大が進んでいます。利用料も、川崎市は近隣都市の倍以上(宿泊型:1日7,500円等)。

2020年12月に生後15日の赤ちゃんが虐待死した事例の検証報告書では、「産後ケア事業の利用が考えられたが、料金が高いなどの理由で利用されなかった」とあります。

利用対象の拡大と、リスクの高い母子は無料にするなどの対策を訴えました。



学校の生理用品、トイレに置くべきでは？

各学校に約20個入りパックを2~5個しか配っていないうえ、保健室に置いています。

さまざまな理由で保健室に取りに行けない子どもたちは、汚れた生理用品で我慢したり、学校を早退したりしています。それでも市は「保健指導を行うために保健室に置くのが適切」との答弁を繰り返しました。

全国では、子どもたちの心身の健康を守り、安心して学べる環境を整えるために生理用品はトイレに置くことが広がっています。

川崎市にも、同様の対応を求めました。



子どもがわくわくプラザに行けず、 家にも入れず泣いてしまっていた

「わくわくプラザ」は放課後どの子も使える施設で、親が留守の場合に重宝されています。

しかし、不定期で利用する子どもたちは、その日に誰が来るのかスタッフは事前に把握できません。そのため、利用予定の子どもが、何かしらの理由で行かなかった場合、学校側もわくわく側もその子の状況に気づけないのです。

わくわくプラザは、圧倒的に低学年の利用が多いです。安全性の確保を要望しました。



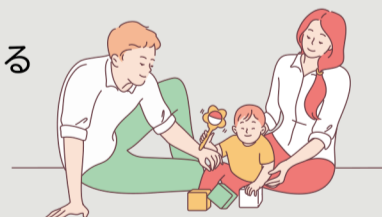
仕事をしていると、地域子育て支援 センターに行けない

小学校に入る前までの子どもと保護者のための「地域子育て支援センター」。

川崎市には53箇所ありますが、そのうち土日に開いているのはわずか2か所で、どちらも9:30~12:30しか開いていません。

町田市や横浜市には、土日も朝から夕方まで開いている場所があります。

平日働いている親子も使えるように土日も開いている場所を増やすよう要望しました。



代表質問

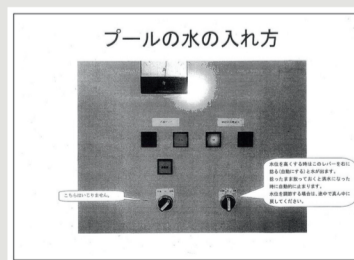


プールの水流出 教員への賠償請求問題

川崎市内の小学校で、プールの水が出っぱなしになり、教員と校長に損害の半額にあたる95万円が市から賠償請求され、納入されました。

作業にあたった教員は、初めての作業にも関わらず、渡されたのは簡単な説明がついた写真のみ。しかもその通りに操作をすると、警報が鳴ってしまい、警報を止めるためにブレーカーを落とした結果、水を止める機能が動かなくなってしまったのです。

教員の過失以前に、ミスを防ぐ対策をしていなかった行政の責任が問われるはずですが、賠償請求は撤回するよう、求めました。



実際の操作説明書

市議会まとめ

Check!

9月議会は前年度の決算をチェックする役割があり、「決算議会」とも呼ばれています。それぞれお金の使い方が適切、妥当だったかどうかを認定します。



決算議案について

2022年度の予算を立てる際、一部の予算案に対し、より市民サービスを充実できる予算への組替えを提案しました。その経緯も踏まえ、19件の決算議案のうち、10件について認定できないとしました。

決算議案	反対理由
第143号 一般会計	大規模事業優先ではなく、市民の暮らし優先にすべき
第158号 下水道事業会計の利益所分及び決算認定	
第159号 水道事業会計利益処分及び認定	
第144号 競輪事業特別会計	当面使う予定のない基金を市民生活に充てるべき
第151号 港湾整備事業特別会計	
第155号 公共用地先行取得等事業特別会計	
第146号 国民健康保険事業特別会計	保険料を下げるべき
第150号 介護保険事業特別会計	
第148号 後期高齢者医療事業特別会計	高齢者に差別を持ち込む後期高齢者医療制度に反対
第161号 自動車運送事業会計	市バス料金の値上げがあった

意見書提案[2023.10.13]



議案について

28議案中24議案に賛成しました。反対した4つの議案とその理由は以下です。

- 第125号 川崎市市民館条例の一部を改正する条例の制定について
- 第126号 川崎市立図書館設置条例の一部を改正する条例の制定について



❌ これまで市が担ってきた市民館・図書館の運営を、民間の団体に任せるもの。各施設の専門性や継続性が守れない、経費削減のために職員が低賃金労働になってしまう、市民からも不安の声が多くあるなどの理由で反対しました。

- 第123号 川崎市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について



❌ 子育て世帯や60歳未満の単身世帯を期限つきで市営住宅に入居できるようにするもの。住宅に困窮している低所得者を「期限がきたから」と退去させるのは市営住宅の目的に反します。市営住宅の数を増やすことで対応すべきです。

- 第118号 川崎市職員の給与に関する条例及び川崎市会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について



❌ 特措法などの改正を受け、関連する条例に事務的な変更をするもの。改正特措法は感染症が流行したときに、感染者の権利を制約する内容に問題があるので反対しました。

意見書について

*意見書：議会として国に出す意見

📎 **ブラッドパッチ療法***に対する適正な診療上の評価等を求める意見書

*脳脊髄液減少症に有効な治療方法

全議員の共同提案で可決

📎 **インボイス制度**の実施中止を求める意見書

無所属1人 & 共産党のみ賛成

📎 **福島第一原子力発電所事故**により発生した汚染水（ALPS処理水）の海洋放出中止を求める意見書

共産党のみ賛成

請願について

📎 **登戸駅前地区**第一種市街地再開発事業に関する請願



登戸駅前に建てられる計画の38階建てのタワーマンションの見直しを求めるもの。景観、風環境、教育環境などへの悪化が懸念されています。住民を主体に進めるべきとの立場で賛成しました。

のどかと豆知識

「請願」と「陳情」

どちらも市へ要望を出す方法ですが、請願は紹介議員が必要で、委員会の審査と本会議での採決がされます。陳情は紹介議員なしで出せますが、委員会の審査のみになります。

私が所属する文教委員会では、学校の教員不足や別居・離婚後の親子関係に関する請願・陳情などを審査してきました。

審査にむけて議員も市職員も調査・研究をするため、問題意識を持たせる効果もあります。

市政や暮らしのご相談はお気軽に

日本共産党 川崎市議会議員団

川崎市川崎区宮本町1 川崎市役所内

TEL. 044-200-3360 FAX. 044-245-4140

斉藤のどか公式HP ▶

